

【目標削減率達成のための推進体制】

令和4年度、新たに1名がエネルギー管理員講習を終えましたので、今後は共にエネルギー管理に努めて参りたいと思います。また、令和3年度に導入致しましたデマンド監視装置の活用により、前年度に比べ最大需要電力の抑制を達成致しました。引き続きデマンドコントロールを実施し、目標削減率達成に努めてまいります。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山旭東病院	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフルーム系統ヒートポンプエアコン(APF5.4)、西館2.3階空調全台、検査棟MRIエリア空調、医局空調を高効率タイプへ更新 ・換気設備56台更新 ・毎年ダウンライト120台、蛍光灯タイプ6台程度をLEDタイプへ更新 ・デマンド監視装置設置 ・グループウェア、院内広報誌による情報発信、省エネ啓発活動 ・クーリングタワー清掃を定期以外にも適宜実施し冷却水の濃縮管理
岡山リハビリテーション病院	<ul style="list-style-type: none"> ・全館照明837台をLED照明へ更新 ・ビルマル空調機36台の基盤を省エネ制御タイプへ、コンプレッサーをレトロフィット用省エネタイプへ更新 ・毎月エネルギー使用量の把握、分析会議、省エネ啓発活動

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山旭東病院	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド監視装置の有効活用 ・手術室1~4、DSA室照明のLED化、共用部ダウンライトのLED化(年間120台程度) ・コージェネレーション設備更新(エネルギー診断により現状の熱主より電主に変更する事によりピーク電力削減効果増大、省エネ効果アップ) ・院内設備中長期計画の見直し(高効率機器選定の見直し) ・節電エリアの見直し、改善 ・給湯、ウォシュレット便座、空調設備の運用方法の見直し、改善 ・各媒体による電気使用量等の情報発信の継続、省エネ啓発活動 ・電力会社や病院協会等が行うセミナーを積極的に受講し、最新の動向や知識の習得を行う
岡山リハビリテーション病院	<ul style="list-style-type: none"> ・5カ年計画で個別空調機82台を順次更新 ・デマンド監視装置の導入、運用 ・毎月エネルギー使用量の把握、分析会議、省エネ啓発活動

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

省エネ法でも大変苦慮致しましたが、感染対策として行われる換気、休憩や食事時間の分散など、空調、照明設備の稼働時間の増大、負荷の増大が発生しています。また、気象状況の変化(異常気象)なども大きなマイナス要因となっています。

その為、省エネ法をはじめ、エネルギー削減目標の達成が非常に困難な状況となっています。今後も感染対策の大きな緩和は期待できないと考え、目標削減率達成のため計画されている措置を中心に、随時対策及び対応に邁進致します。

温室効果ガス排出削減計画書の削減目標の達成状況基準を総排出量から原単位に変更をさせて頂きたいと思っております。変更理由につきましては、省エネ定期報告書などと連動して比較、検討がし易い為です。お手数をお掛けしますが、よろしくお願い致します。